

「松下 J 2 型」専用端末機をご利用のお客さま

【変更作業】

1. 日常使用されているFDをセットし、電源を入れてください。

2. メニュー画面より、「20 ANSERサービス」を押してください。

10	振込サービス	00	終了
20	ANSERサービス		
31	データバックアップ		
40	引落口座・振込手数料登録		
ご希望の番号をお選び下さい			

3. 「ANSER サービスメニュー」より、「22 予約登録（照会・簡単資金移動）」を押してください。

21	ANSERサービス
22	予約登録（照会・簡単資金移動）
23	ワンタッチ照会
24	簡単資金移動

4. 「予約登録メニュー」より、「1 ワンタッチ照会登録」を押してください。

1	ワンタッチ照会登録
2	簡単資金移動登録

5. ※変更前に登録内容を「画面コピー」されるか、メモを取ってください。

「前項目」、「次項目」を押して、「銀行コード」、「科目/口座番号」を変更してください。

（確認を押し、旧泉州銀行の口座情報を表示してください。）

AN2210	ワンタッチ照会登録	No.= [01]
サービスコード	10	残高照会：当日／前日／前月末
銀行コード	0160	科目/口座番号 201234567
支店番号	001	加入者番号 _____
予約時刻（時分）	_____	_____
取引番号（取引再照会）	_____	_____
受付番号（振込振替照会）	_____	_____
暗証番号	_____	****
コール先（センタ TEL）	_____	0663457733
よろしければ確認キーを押してください		

<変更内容>

		変更前	変更後
銀行コード		0160	0161
科目/口座番号		科目コード（2桁）＋口座番号（7桁）の9桁	科目コード（1桁）＋口座番号（7桁）の8桁
科目コード	普通	00（2桁）	2（1桁）
	当座	20（2桁）	1（1桁）

※口座番号が7桁未満の時は口座番号の前に「0」をつけて7桁にあわせてください。

例) 科目：普通預金 口座番号：0012345

変更前 000012345 (9桁)

変更後 20012345 (8桁)

6. 引き続き利用口座情報を変更される場合は[確認]を押してください。
7. 変更が終了しましたら最後に「入力終了」キーを押してください。
8. 「確認表を作成しますか?」という表示がでましたら必ず「1.作成する」を選択してプリントし、旧泉州銀行の口座情報が変更されているか確認を行ってください。
9. プリント終了後、「リセット」でメインメニューまで戻ってください。

【バックアップ処理】(ご注意ください)

「銀行コード」「科目・口座番号」の変更が終了しましたら、バックアップ処理をお願いします。バックアップ処理は、「コピー元FD」及び「コピー先FD」を交互に差し替えて処理を行いますのでセット間違いの無いよう十分ご注意願います。

1. 「31 データバックアップ」を選択してください。

11	振込サービス	00 終了
21	ANSERサービス	
31	データバックアップ	
41	引落口座・振込手数料登録	
ご希望の番号をお選び下さい		

2. バックアップ確認画面で、「確認」を押してください。
3. コピー元FD(変更操作したFD)を本体から抜いて、FD裏面・右下の黒いボタンを下に下げ、書込禁止の状態にしてください。
4. コピー元FDを本体に再セットし、「確認」を押してください。
5. 読込終了後、コピー先FD(控FD)に入れ替えて、「確認」を押してください。
6. データバックアップ終了後、コピー元FD(内容変更したFD)をFD裏面の右下にある黒いボタンを上を上げて、書き込み可能の状態にしてから、本体にセットし、「確認」を押してください。
7. 「00 終了」を選択し、メインメニューに戻ってください。
8. 終了画面を確認後、FDを取り出し、電源を切ってください。